

# クマを寄せ付けない集落づくりをお手伝いします

自然保護団体である（一財）日本熊森協会の子会社・（株）麻生共棲林業では、クマの被害対策に特化したサポート事業を行っています。日本熊森協会は、兵庫県内外で人身事故現場の調査、誘因物の除去や野生動物を引き寄せない環境づくりなどを実践してきました。

クマは奥山の生息環境の悪化と、過疎や高齢化により野生動物が入り込みやすい集落になってしまっていることにより出てきており、捕獲を強化しても、出没や人身事故は止められません。

クマは、本来、人を避け、奥山でひっそりと暮らす動物で、正しくつきあうことでほとんどの事故は防げます。クマについての正しい知識をもち、クマが近づきにくい集落環境をつくるために、ノウハウを持ったスタッフを現地に派遣しますので、お気軽にご相談ください。

2016年10月16日宍粟市でのクマ人身事故現場検証

事故現場の様子と、当時の状況

## ①被害調査

現場検証、クマの痕跡・進入路の調査



## ②被害対策

現場で、クマを引き寄せないよう、カキの実を除去する



潜み場の草刈り、不要果樹の除去、誘因物除去など



## ③クマとの付き合い方の講習会

クマを引き寄せないための対策について

クマとばったり遭遇しない対処法について

2019年6月24日 滋賀県高島市での人身事故対応後にお怪我をされた方にクマスプレーの使い方を説明するスタッフ



お問い合わせ (株)麻生共棲林業 (日本熊森協会内)

TEL:0798-22-4190

メール:field@kumamori.org

担当:水見